

2017年8月吉日

株式会社 **ニコン・トリンプル**

サーベイ営業部

『Trimble Business Center (出来形版)』リリースのお知らせ

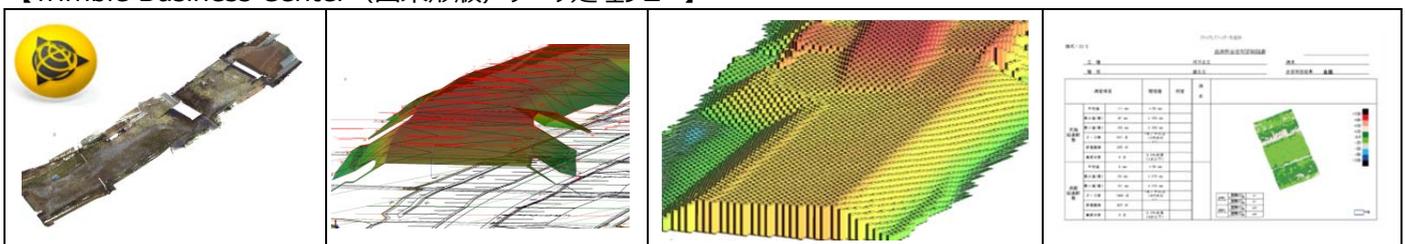
株式会社ニコン・トリンプルは、国土交通省が推進する i-Construction の業務に最適な後処理ソフトウェア『Trimble Business Center (出来形版)』をリリース致しました。

本ソフトウェアは、点群データの編集（合成、ノイズ除去、間引）、点群データのサーフェス化、3次元設計データ作成、出来高数量計算、出来形管理帳票の作成等、i-Construction の業務フローに合わせた作業が行えます。

【i-Construction 業務フロー】



【Trimble Business Center (出来形版) データ処理フロー】



■ 主な特長 :

- UAV、レーザースキャナ等で取得した大量点群データの登録
- 点群データの自動合成（1点、多点）
- 点群データのノイズ除去（土地自動抽出）
- 点群データの間引き
- 点群データのサーフェス化
- 3次元設計データの作成
- 出来高数量算出
- 出来形帳票作成（出来形管理図表）
- 3D-CAD・3D-PDF 出力機能搭載
- 各種点群データ入出力、LandXML 入出力に対応

■動作環境

項目	スペック
OS :	Microsoft Windows 7 (64bit 版) (ServicePack1 以上) Microsoft Windows 8.1(64bit 版) Microsoft Windows 10 (64bit 版)
CPU :	デュアルコア 1.80GHz 以上推奨 (Scanning モジュールを利用する場合は、クアッドコア 2.80GHz 以上を推奨)
メモリ :	2GB 以上 (Scanning モジュールを利用する場合は、32GB 以上を推奨)
HDD :	5GB 以上 (Scanning モジュールを利用する場合は、SSD 上に 100GB 以上の空きが必要)
グラフィックカード	OpenGL バージョン 3.2 以降が必要 (最新バージョン推奨)

推奨スペックはあくまで目安です。データサイズにより、処理スピード等が大きく変わります。

お客様のより良い作業環境を確保するためには、上記、推奨スペックより上の動作環境をご用意ください。

以上